

## 瑞穂町郷土資料館備品 購入契約を可決

本年11月16日のオープンに向けて、常設展示室などの展示製作委託を進めている。今回の備品購入は、現資料館などの収蔵資料を収めるための収蔵庫の棚類、オープンと同時にさまざまな企画展を開催する企画展示室の展示ケースを購入するものです。



26年11月にオープンする新郷土資料館

契約方法	指名競争入札
契約金額	25,056,000円 (落札率53.1%)
契約相手	株式会社クマヒラ 多摩営業所 所長 町田 幸英
納期	平成26年9月30日

## 専決処分5件を承認しました

### 瑞穂町税賦課徴収条例

地方税法の改正に伴い、一定要件で耐震改修が行われた家屋の減額措置の創設などについて条例改正するものです。

### 瑞穂町国民健康保険税条例

地方税法などの改正に伴い、保険税軽減者および賦課限度額の拡大などについて条例改正するものです。

### 平成25年度瑞穂町一般会計補正予算 (第7号)

税関連交付金の額が年度末に決定されたことなどによるものです。

### 平成25年度瑞穂町下水道事業特別会計 補正予算(第4号)

東京都と協定している雨水管工事負担金で、協議済工事が繰越工事となったため、歳入歳出予算の繰越明許費について、承認しました。

### 平成26年度瑞穂町一般会計補正予算 (第1号)

単年度の国庫補助事業としていた瑞穂第二中学校除湿温度保持機能復旧工事が、国庫債務負担行為での事業採択となったため、歳入歳出予算の減額補正および継続費補正について、承認しました。

## 平成26年度瑞穂町一般会計補正予算 (第2号)を可決

平成26年度一般会計予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4,812万4千円を追加する補正予算を可決しました。

### 議員からの質疑(要約)

#### Q カーポートの再建補助金の内容は。

A 申請時に撤去と再建をされている方が対象で上限3万円を補助する。

#### Q 自然災害を要因とするカーポート再建のために、町単独で公金を支出することは問題ではないのか。

A 100年に一度あるかないかの災害であり、かつ多くの町民の方が被害にあわれたためである。



緊急移転のため、改修工事が進む役場庁舎

#### Q 新庁舎建設基本計画策定委託料として1,000万円もの金額が計上されているが、その内容は。

A 7月に立ち上げる瑞穂町新庁舎建設基本計画協議会での議論を踏まえ、設計の指針となる基本計画案をつくり、町長が提案するための作業を行う。具体的には、建設目的や理念、法令条件や敷地条件、環境条件などに関する調査、工事費用の調査や建設スケジュールの調査などを行う予定。そのほか、協議会の運営支援、町民アンケートの実施などの費用も含む。



26年2月に降った大雪の様子

## 条例の一部を改正しました

### 瑞穂町税賦課徴収条例

地方税法の改正に伴い、法人町民税や軽自動車税に関する規定などの改正を行うものです。

### 瑞穂町都市計画税条例

地方税法の改正に伴い、引用条文の整理を行うものです。



## 工事請負契約の 変更契約を可決

左記2件の変更契約については、いずれも施工中の工事請負契約について、平成26年2月から適用された公共工事設計労務単価の変動に伴い、契約金額の変更を行うものです。

### 旧庁舎移転計画に伴う

### 庁舎改修工事請負契約

変更前 1億3,586万4千円  
変更後 1億3,866万3,450円

### (仮称)新郷土資料館建設工事

### 請負契約

変更前 8億6,625万円  
変更後 8億7,491万3,607円

## 人権擁護委員の候補者の 推薦について適任者と決定

人権擁護委員に加藤春男氏を再度推薦することについて、適任者であると決定しました。

## 農業委員会委員を議会で推薦

農業委員会委員に左記の2名の方を推薦しました。

双木 茂氏 (長岡)  
村山 宣幸氏 (箱根ヶ崎)

